

8-1 笠コンフレーム

プレキャスト笠コンクリートブロック

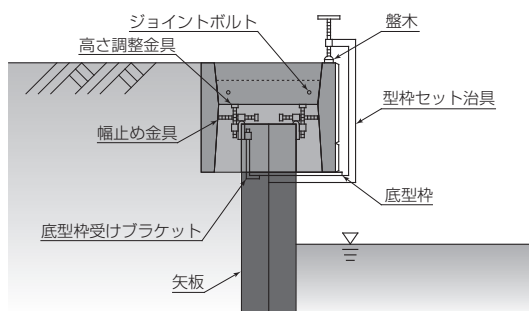


特長

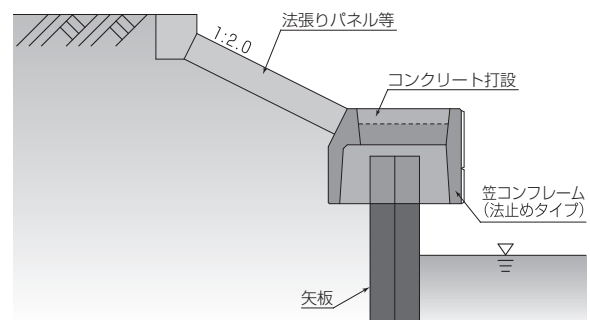
- ①水路、河川などで使用されている矢板護岸工上部の笠石は、従来現場打ちで行われていましたが、プレキャスト化を実現しました。
 - ②型枠組立・撤去が不要となり、工期短縮が図れます。
 - ③陸地側からすべて施工が可能であるため、作業環境の改善が図れます。
 - ④表面レリーフにより、景観性向上が図れます。
 - ⑤型枠の木材などが削減でき、省資源化が図れます。
 - ⑥広幅型・ハット形鋼矢板にも対応でき、タイロット仕様での実績もあります。
- ※丸栄コンクリート工業(株)との業務提携による製品となります。

標準構造図

●標準施工図

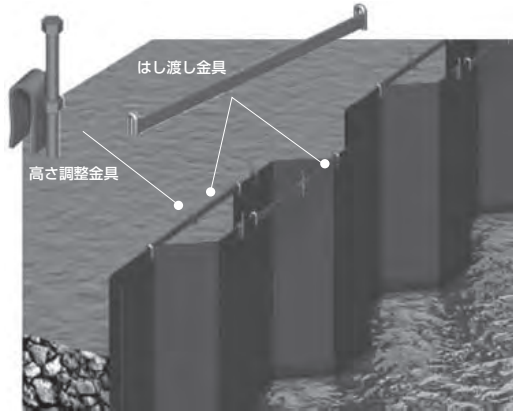


●法止使用例



施工手順

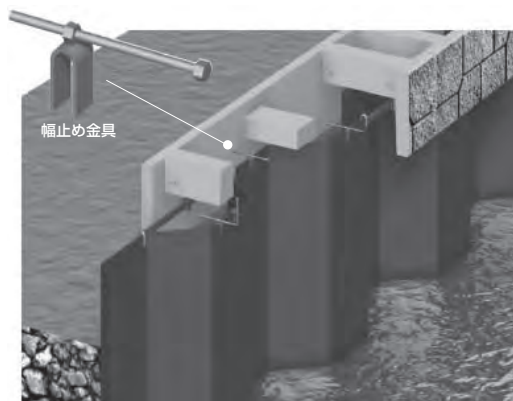
1. 高さ調整金具・はし渡し金具の取り付け



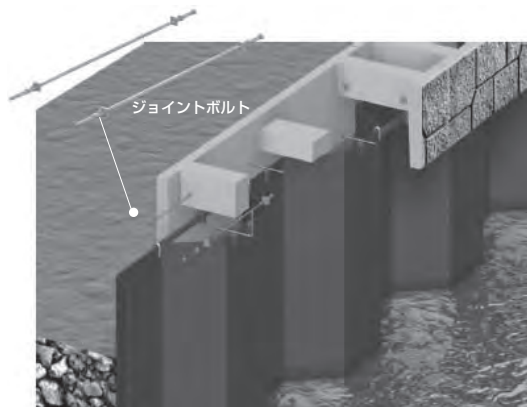
2. 製品据え付け



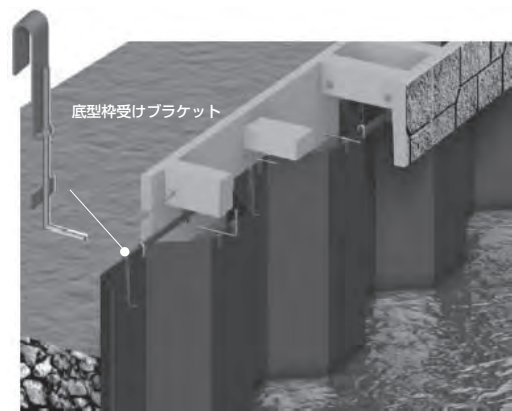
3. 幅止め金具の取り付け



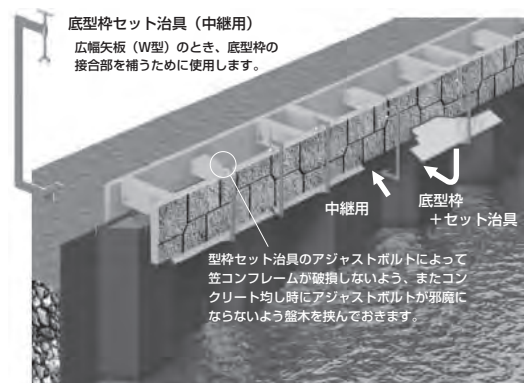
4. ジョイントボルトの取り付け



5. 底型枠受けブラケットの取り付け



6. 底型枠の取り付け



7. コンクリート打設



施工用吊り金具



8-1 笠コンフレーム

施工例



【施工前】



【施工中】



【完成】



布設歩掛

(100m当り)

名 称	数量(型枠あり)
世 話 役(人)	4.8
特 殊 作 業 員(人)	2.2
普 通 作 業 員(人)	20.2
型 枠 工(人)	1.5
ラフテレーンクレーン運転(日)	4.0
諸 雑 費 率(%)	29

(ご注意)

1. 左表の労務歩掛は、高さ調整金具取付、ブロック連結、中詰コンクリート打設(型枠が必要な場合は、型枠設置・撤去)、養生等の労務を含みます。
2. 本歩掛は、運搬距離30mまでの小運搬を含んでいますが、これにより難しい場合は別途考慮願います。
3. ラフテレーンクレーンは賃料とします。
4. 諸雑費は、労務費、機械賃料の合計額に左表の率を乗じた金額を上限として計上します。なお、諸雑費に含まれる内容は次の通りです。

〔諸雑費〕

基礎碎石の敷設・転圧労務、基礎碎石の材料投入労務・締め機械運転経費、電力に関する経費、型枠持上(下)機械経費、パイプレーター・コンクリートバケット・電気ノコギリ・電気溶接機等損料、碎石・調整金具・連結金具・目地材・溶接棒・型枠材・剥離材等の材料費。

5. 諸雑費は、基礎碎石の有無によらず適用できます。ただし、敷均厚は、10cm以下を基準とします。
6. 諸雑費の基礎碎石は、材料の種別・規格に関わらず適用できます。
7. 平成25年度国土交通省土木工事積算基準 笠コンクリートブロック据付工を引用しています。